

2017 明治安田生命 J2 リーグ 第 04 節 vs. 横浜 FC

3/19 (日) 14:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



2017 J2 ■順位表■ 第03節

勝点、得点、失点、得失点差、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	千葉	7p	4	1	+3	
	湘南	7p	4	1	+3	
3	横浜FC	7p	3	1	+2	
4	東京V	6p	5	1	+4	
5	徳島	6p	4	2	+2	
	大分	6p	4	2	+2	
7	福岡	6p	5	4	+1	
8	山形	5p	4	3	+1	
	熊本	5p	4	3	+1	
10	愛媛	5p	3	2	+1	
11	長崎	4p	6	4	+2	
12	名古屋	4p	3	3	0	A△
13	松本	1p	1	1	0	H●
14	水戸	3p	4	5	-1	
15	京都	3p	3	4	-1	
16	讃岐	2p	5	6	-1	
17	町田	2p	3	4	-1	
	岐阜	2p	3	4	-1	--- ---
19	岡山	2p	2	4	-2	
20	山口	1p	3	6	-3	H△
21	金沢	1p	0	5	-5	
22	群馬	0p	1	8	-7	

today's guest : 横浜FC

2016 J2 16勝11分15敗 勝ち点59: 8位

直近の対決と結果

2016/11/06
J2 - 40節@長良川
岐阜 2-0 横浜FC
レオミネイロx2 scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜	横浜FC
2017/03/12 J2 - 03節@長良川 岐阜 0-1 松本	2017/03/05 J2 - 03節@ニッパツ 横浜FC 1-0 群馬
2017/03/04 J2 - 02節@豊田ス 名古屋 1-1 岐阜	2017/02/26 J2 - 02節@トラスタ 長崎 1-1 横浜FC
2017/02/26 J2 - 01節@長良川 岐阜 2-2 山口	2017/02/26 J2 - 01節@ニッパツ 横浜FC 1-0 松本

●前節 3/5 (日) 第3節・ホームに松本を迎えた試合は、0-1での敗戦となった。過去2試合とは異なり、岐阜の攻撃陣は松本の守備を崩しきれずに今季初の無得点。そして松本が得意とするセットプレーで失点。ホームの岐阜が、後半にはアウェイユニフォームに着替えることになる“珍事”はあったものの、ボールの支配率やパス数では圧倒しながらゴールを奪えないという、課題の残る悔しい敗戦となった。

これで、FC岐阜の成績は3試合で2分1敗・3得点4失点で勝ち点2、現在の順位は17位。今年のJ2リーグは3連勝しているチームが一つもなく、既に例年以上の大混戦が予想される。まだ焦る段階でも順位でもないが、しかし、はやく勝利を挙げて、自分たちの今年のサッカーに自信を持ちたいと、FC岐阜に関わる誰もが思っているだろう。また、前節で松本がしてきたように、FC岐阜のサッカーを相手に研究された上でも継続できるという確信を持つためにも、勝利が望まれる。今節もホーム戦となる。多くの岐阜サポーターの前で、今季初勝利を掴み取って欲しいところだ。

さて、今節の対戦相手は、現在3位の横浜FCだ。昨年8位の成績でプレーオフには届かなかったが、3年目となる中田監督体制で戦力の底上げを図り、この3試合で松本と群馬と破り2勝1分。前節の群馬戦では“キング・カズ”こと#11三浦知良が、50歳を超えてなお、Jリーグ最年長出場記録&ゴール記録を更新して勝利に貢献し、チーム全体としても好調の波に乗っているだろう。また、昨シーズン18得点とリーグ3位の成績を挙げた#14イバも既に1ゴールを決め、今季も好調ぶりを感ぜさせる。まずは、このパワーと技術を併せ持つ大型FWを岐阜の守備陣が抑え込み、また彼へのボールの供給を断つことが、岐阜の勝利のためには必須要素だろう。そして、横浜FCの#9津田知宏は各務原市出身。地元への“凱旋”試合に燃えているだろうから要注意だし、#4渡邊将基は2015年に甲府からFC岐阜に期限付き移籍して守備の要として活躍し、岐阜のJ2残留に貢献してくれた選手だ。その時の活躍には感謝するが、この試合では対戦相手として要注意の選手だ。一方の岐阜では、かつて横浜FCで特別指定を受けて“再び”リリーガーになった#24難波宏明(06~12年に在籍)の活躍に期待したい。恩のある古巣から勝ち点3を奪うべく、並々ならぬ決意を固めていることだろう。

横浜FCとの通算対戦成績は7勝3分10敗・26得点30失点と、残念ながら岐阜が負け越している。しかし、昨シーズンはアウェイ戦・6/19(日)第19節に2-1、ホーム戦・11/6(日)第40節では2-0と、両試合とも横浜に勝利している。特に、昨年の“最終ホーム3連勝”2勝目となった試合は記憶に新しいところだ。残念ながら、その4得点・全ゴールを叩き出した昨季MVP・レオミネイロ選手は期限付き移籍期間を満了し、岐阜を退団してしまっている(現在は韓国1部・大邱FCに所属)が、新たなヒーローの誕生に期待したい。

この3試合、明らかにFC岐阜は、“これまでとは違う”パスサッカーをしている。それは誰もが感じていることだろう。しかし、ポゼッションサッカーは、ゴールを奪って試合に勝利するという“目的”のために行う“手段”であり、ポゼッションそのものが“目的”となつてはならない。常にゴールを奪う意識、積極的にシュートを撃つ意識を持って試合に臨んでいけば、自ずと勝利は手に入るはずだ。僕らサポーターは、そういう選手の背中を押す役割を果たしていこう。試合の最後まで、選手たちと共に勝利を掴むために諦めずに拍手と声援を送り、そして今季初の万歳四唱で勝利の歓喜を分かち合おう。(ささたく)

次回HomeGame

第07節 vs.水戸ホーリーホック

4/8(日) 14:00

@岐阜メモリアルセンター

長良川競技場

大酒場 ホムラン TEL. 058-263-5201
名鉄岐阜駅前(三菱東京UFJ銀行隣り)
年中無休 午後3時から営業

Living in Woods
本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院
岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN
何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
gidaidohri@gmail.com

【第3節】岐阜 0-1 松本

●この試合のユニフォームの件でリーグからコメントが出て、さらにチェアマンから謝意が示されたとか。ならば、この件はここまで。今後、このようなことが起きないよう関係各所にはご注意願いたいもの。思うに、チーム・カラーというモノは「誇り」であり、「存在」を示すモノ。プライド、アイデンティティというんでしたっけ？難しいことはよくわかりませんが、要はホームで1stユニを身に纏えないなどありえない。そういうことです。くれぐれもよろしくお願いします。あと、アチラの監督が試合後のインタビューで述べていたリーグへの意見。ユニフォームに関する部分だけは、至極真つ当なモノだと思いました。あくまでも、ソコだけです。それ以外の発言は、いかにも彼らしい、面目躍如のご意見でしたが、ブレませんな、アノ御仁は(苦笑)。あ、これは蛇足ですが、天皇杯は別だと思ってます。たとえ、長良川での試合であっても、それは会場が長良川というだけで、ホームやアウェイといった取り扱いはなかったはず。トーナメント表の位置次第ではサポーター席も南側、リーグ戦でのアウェイ側に配置されることもあるはず。それゆえに、リーグ戦でのホーム側とアウェイ側の仕切りはきっちりやっていたきたい。

それはさておき、この敗戦をどうとらえるか。1stユニを脱がされ、さらに勝ち点も奪われてしまうという、文字通り「身ぐるみをはがされた」試合。敗因はユニの色でないことは確か。端的に言っちゃおうと「松本の思う壺にはめられた」かな？試合全体のボール支配率が79%という驚異的な数字。パスも900を超える回数。そのうち、1,000に到達するんじゃないか？とにかく、前の二戦を大きく上回る結果になったが、現地で見るとそんな印象はなかったというのが実感。ボールをキープして回すのは好きにやっていいけど、真ん中は空けないよ？とばかりにブロックを固める松本を攻めあぐね、けっきょく最後まで攻略できなかったという試合。しかも、決勝点はセット・プレーからで、決めたのは上背のあるDF。思わぬアクシデント？で試合が中断。その再開からの失点。注意はしていたんだろうが実に惜まれる展開。そして、リードしたらさらに閉じこもるといふ、いかにも松本らしい試合運び。試合終了まで、ゲップが出るほど食らわされました。もう、二度と食らいたくないですね。チャンスがなかったワケではないけれど、サイドを深くまで侵入してもこの日はゴール前に入り込めなかったため、クロスがほとんど不発。後半からミドルを狙う回数が増えただけ、枠外では如何ともしがたく……。しかし、松本以外にもこの戦術を取るクラブはあるはず。それを打ち破るためにはゴール前に入る手段の習熟とミドルの精度を上げること。試合後のインタビューを目にして、選手もそれは十二分にわかっている様子。うれしいね。

それと、終盤でナンちゃんを入れた時、「あ、瀧谷じゃないんだ。」と。0-1で終盤という局面で、昨季のアルウィン思い出していました。彼が入ったら、一発あるかも？と考えていただけに。だけど、そうはならなかった。「うん、ウチの監督にブレはない。」というのが感想です。まだ始まったばかり。目先のことにこだわらず、最後までやりきる姿勢。あくまで、一個人の考えですが、そう見て取りました。やろうとしていること、やらなきゃいけないことはわかってくれている。あとは結果だけ。それを勝ち取るために戦う選手達を後押しするのはボクらの役目。なんとしても、勝利を勝ち取り、みんなで万歳四唱をやりましょう！(ぐん)

●スタジアム入場の待機列を見て、僕は「なんでこんなに一般入場列が長い!?」と思った。確かに名古屋との試合も惜しかったけれど、それにしたって……と良く見たら、その多くが(ビジター自由席のチケットが完売して)メイン席を買った松本サポだった(苦笑)。アウェイゲートの待機列も芝生広場で渦を巻き、屋台村も完全にジャックされ……でもまあ、

お金を落としてくれるんだからクラブは潤うよね……って思ってしまうのは、クラブが貧乏経営だった頃からの治らない性分です(苦笑)。それに、岐阜と松本の“緑”は似てるから見間違えて……って、おいおい選手のユニまで見間違えそうな色じゃなか(呆然)。今年の松本の2ndユニが灰色だったのは知ってたが、色の濃淡が似てるユニしか用意してないなんて考えられなかったので、てっきり僕は3rdユニを用意するもんだとばかり思ってた。そりゃ、その審査を通したJリーグもマッチコミッショナーも悪い。だけど、こんな色わざわざ選ぶかね普通？……ぐらいは言わせていただきたいです(苦笑)。

さて、今季の岐阜と同様に攻撃的なパスサッカーを主戦術とする山口や名古屋とは違い、守備を固めてカウンターあるいはセットプレーでの得点を狙う松本。ある意味では“最も手が合わない”相手。そんな予想が、悪い方向で的中してしまったような気がする。引いて守備を固める、あるいはボールの出しどころを厳しくチェックにいく松本の守備網を崩し切ることができず、ボールを“持たされて”いる状態が続く岐阜。ポストプレーで競り負け、あるいはパスを奪われてカウンターを浴びる場面も見られた。失点シーンでも、ポストプレーでボールを折り返されていた。悔しいけれど、6年間の“積み重ね”、チームとしての経験値の差が出てしまったと認めざるを得ない。決定的なピンチはほとんど無かった代わりに、決定機もほとんど演出できなかったと思う。もう少しミドルを撃ったり、ゴール前でのダイレクトプレーを増やさないと、こういった引いて守る相手には苦勞させられるのだと判った。今後の対戦相手も真似してくるだろう。今回の反省材料を、大きな糧にして欲しい。(ささたく)

【ユース】今季のご案内

●我らがFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)は2017年度も昨年同様G1リーグに所属して1年間のリーグ戦を戦います。そして例年通りであれば春～夏にクラブユース選手権、秋にJユースカップに参戦すると思われます。ただまだ日程等は発表されていません(3/14現在)ので、発表されたら共有させていただきます。

さてこのようにシーズン前ではありますが、毎年この時期に各地の有力チームが集まってリーグ戦をする「大垣選抜大会」が今年も開催されます。今年は3/18～20にJFAアカデミー福島や仙台育英、香川西、浜松開誠館、作陽等の強豪校等計16チームが参加しますが、今年はこちらにFC岐阜ユースも参戦しています。3/18と19は4チーム毎4組に分けた予選リーグを行い、3/20には順位決定トーナメントを行います。強豪校ばかりなのでそうそう勝てないでしょうが、しっかりチャレンジして自分たちの今シーズンの自信に結び付けて欲しい物です。

頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！

※試合会場・時間は岐阜県サッカー協会やチームの公式サイトで必ず確認して下さい。

(シュナ)